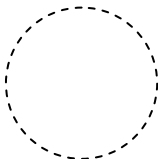


付則様式

(表)

郵便はがき



横浜市国民健康保険の給付割合は、昭和45年4月1日から改定されます。

あなたの世帯においては、裏面の「証明書」に記載の方が、「証明書」の給付期間内に診療または薬剤の支給を受けるときは、一部負担金(自己負担分)を支払う必要がなくなります。この「証明書」を切りとり、必ず被保険者証の(3)面にはりつけて使用してください。

10月1日からは、新しい被保険者証に切りかえます。

横浜市

区役所

保険年金課

(裏)

10割給付受給証明書

年齢区分	氏名	診療種別	給付期間	保険者印
高齢者 (75歳以上)		医科	年 月 日以後	
		歯科	年 月 日以後	
		医科	年 月 日以後	
乳幼児		医科	年 月 日から 年 月 日まで	
		歯科	年 月 日から 年 月 日まで	
[医科1歳未満 歯科5歳未満]		医科	年 月 日から 年 月 日まで	
		歯科	年 月 日から 年 月 日まで	
		医科	年 月 日から 年 月 日まで	
		歯科	年 月 日から 年 月 日まで	

上記の者が、この証明書の給付期間内に療養の給付を受けるときは、一部負担金の支払いを要しないことを証明します。

年 月 日

横浜市 ☐ 印

(注意)  
この証明書は、被保険者証にはりつけてなければ無効です。

(切りとり線)

この証明書を切りとって、被保険者証(3)面の「9割給付受給資格者」欄の上にはりつけてください。

この証明書がお手もとにとどく前に診療を受けた場合には、支払った一部負担金相当額を後日お返しいたしますので、区役所へ申し出てください。

(はがき大)